

議事録名：潤生園 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 平成 29 年 8 月度 介護・医療連携推進会議			
日 時	平成 29 年 8 月 19 日（土）13:30～14:30	議事録	8 月 19 日
場 所	潤生園 みんなの家ほたるだ		書記：F
出席者	<input type="checkbox"/> A 様 利用者の家族 <input type="checkbox"/> B 様 地域包括支援センター 地域包括支援センターひがしとみず <input type="checkbox"/> C 様 ケアマネジャー ニチイケアセンター 小田原 <input type="checkbox"/> D 様 ケアマネジャー 陽だまりの家在宅サービスセンター <input type="checkbox"/> E 事業者 潤生園訪問サービスセンター 管理者 <input type="checkbox"/> F 事業者 潤生園訪問サービスセンター 計画作成担当者		(以下 敬称略) <input type="checkbox"/> 出席
資 料	・出席者名簿 ・平成 29 年度 定期巡回随時対応型訪問介護看護 稼働実績表 以上、事前配付・当日配付		
議題及び議事内容			議決事項
1. 開会挨拶 管理者より開会挨拶を行う。 2. 出席者紹介 出席者の紹介を行う。 3. 平成 29 年度 運営状況報告 【7 月】 利用者数 28 名（新規 2 件 終結 2 件） 平均介護度は 2.5 訪問看護利用者 医療保険での利用も含め 6 件 ▼終結者の理由 <A 様> <B 様> 共に入院中で実績ない為、終結 【7 月】 ヘルパー人数増減なし 新規 2 件 （開始 2 件） C 様 荻窪地区 息子様・お孫様と同居だが就労されている為、日中独居。 1 日 3 回 排泄介助・食事セット・服薬・洗濯 D 様 富水地区 奥様と同居（老老介護） 1 日 4 回 車椅子、ベッド移乗・排泄介助			

▼自立度が高いご利用者への支援（E様）

独居 富水地区 訪問すると自分で洋服を選びセーターを着ていることがある。本人は「自分でできる」という思いがある為、手を出されることが好きではない。そのまま本人の生活として見守った方がいいのか意見がある。介護者様に季節に応じた服を出してもらい、その中から選んでいただくことで進めていく。

4. 質疑応答など

A様：1日4回も来てもらってる、困った時も呼べばすぐに来てくれるので本当に助かっています。このサービスがあるから二人で過ごせています。

C様：同居でも定期巡回は利用できるのか？独居で利用しているというイメージがあるので。

E：同居でも就労されていたり、老々介護の世帯は利用されている。全体20%は同居世帯です。同居でもすべてが行き届かないところ、介護量が多く家族だけでは支えきれないなど様々なニーズに合わせて提供している。現状だと服薬が適切にできていない・飲み忘れがあるという理由で服薬介助の依頼が多い。軟膏塗布も同様だが指定訪問介護では算定できないところも定期巡回ではできるのでメリットがある。

C様：定期巡回を導入するタイミングが難しい。滞在型のサービスとどちらがいいかと考える。

B様：定期巡回は滞在時間が短いイメージがある。服薬のみ、排泄のみとか、、、。食事や掃除などの生活援助の部分で時間がないと定期巡回は難しいと思う。

E：当初は排泄などの身体介護を主に提供していた。現在は必要がある場合は買い物・調理・入浴などご利用者1人1人に合わせたサービス提供をしています。

D様：滞在型と定期巡回の線引きが悩むところ。合わせて利用できればいいができない。介護者様とヘルパーのやるべきことがしっかり線引きできれば定期巡回の利用が良い。

<p>5. 閉会の挨拶 管理者より閉会の挨拶を行う。</p> <p>・次回開催予定:平成 29 年 10 月 21 日 (土) 13 : 30～ 潤生園 みんなの家ほたるだ</p>	
--	--